

令和元年度
事業報告書

公益財団法人 新潟県消防協会

第1 会 議

令和元年度に開催した会議は次のとおり。

| 行 事 | 実施日 | 場 所 |
|--------------------|------------------------------|-----------------|
| 1 第1回理事会 定時評議員会 | 令和元年5月31日（金） | 新潟市万代シルバーホテル |
| 2 第2回理事会 | 令和2年2月21日（金） | 新潟市新潟県トラック会館 |
| 3 副会長会議 〃 | 令和元年5月21日（火） 令和2年2月12日（水） | 新潟県消防協会事務室 〃 |
| 4 評議員選定委員会 | 令和元年5月15日（水） | 新潟県消防協会事務室 |
| 5 地区支会担当者会議 | 平成31年4月12日（金） | 新潟市新潟東映ホテル |
| 6 消防団事務担当者会議 | 令和元年7月11日（木） | 新潟市新潟県自治会館 |

第2 事 業

1 第70回新潟県消防大会・操法競技会

消防団員、消防職員及び防火・防災活動に尽力した一般人に係る功績を顕彰することにより、団結の強化と士気の高揚を図るとともに、意見発表や大会開催の広報を通じて防火・防災意識の向上を図ることを目的として表彰式典を開催した。

消防団員の消防技術の向上と団員相互の士気の高揚を図り、もって消防活動の充実発展に寄与することを目的としてポンプ車操法及び小型ポンプ操法の競技会を実施した。

- ・期 日 令和元年8月4日（日）
- ・会 場 意見発表・表彰式 上越市 高田公園オーレンプラザ
操法競技会 上越市 高田スポーツセンター隣接
駐車場
- ・主 催 新潟県、公益財団法人新潟県消防協会
- ・共 催 上越市、糸魚川市、妙高市、新潟県消防協会上越地区支会
- ・後 援 公益財団法人日本消防協会
- ・参加者 意見発表・表彰式 700人
操法競技会 2,200人
(選手及び審査員27チーム200人)
(消防関係者・応援者2,000人)

《行事内容》

(1) 意見発表

上越地域消防事務組合消防本部 消防士長 丸山一樹
上越市消防団 団員 加藤章子

(2) 表彰

(平成30年度中の消防功労者等)

ア 功績章

(訓練部長として十年以上勤続し、功績顕著と認められる者)

阿賀野市消防団 分団長 上村公志

イ 功績章

(消防の改善発達に特段の功績があった者)

胎内市消防団 副団長 齋藤長彦ほか 241名

ウ 精勤章

(30年精勤者) 佐渡市消防団 副団長 野田政好ほか 296名

(20年精勤者) 燕市消防団 副団長 黒田龍則ほか1,022名

(10年精勤者) 上越市消防団 副分団長 矢野恒寿ほか
1,776名

(3) 操法競技会

ア ポンプ車操法の部 (10チーム参加)

(結果)

1位 長岡市消防団長岡川西方面隊第16分団

2位 上越市消防団上越方面隊第3分団

3位 聖籠町消防団第4分団第6班

イ 小型ポンプ操法の部 (17チーム参加)

(結果)

1位 新潟市消防団西方面隊赤塚分団第3班

2位 十日町市消防団松代方面隊第2分団

3位 長岡市消防団長岡西部方面隊第21分団

4位 新発田市消防団第14分団第77部

5位 長岡市消防団長岡北部方面隊第15分団

6位 佐渡市消防団南佐渡方面隊第5分団

2 殉職者慰霊祭

消防活動で殉職した消防団員・職員、並びに消防活動に協力して亡くなられた方々の遺蹟の顕彰と消防活動における安全と無事故を祈り誓うため、**殉職者慰霊祭**を実施した。

- ・期 日 令和元年8月25日（日）
- ・場 所 新潟市 新潟東映ホテル
- ・主 催 公益財団法人新潟県消防協会
- ・参列者 昭和41年以降の殉職者遺族
新潟県消防協会長、副会長、理事、監事
新潟市消防団幹部団員、新潟市消防局幹部職員、
- ・来 賓 新潟県知事（代理：新潟県副知事）
新潟県議会議長
新潟県市長会長
新潟県町村会長（代理：新潟県町村会副会長）

3 第3回新潟県女性消防団員活性化大会糸魚川大会

県内の女性消防団員が一堂に集い、地域を越えた交流を行うことにより、消防団活動に係る知見を深めるとともに、消防団員としての使命感の更なる醸成を図り、もって消防団活動の一層の活性化に資することを目的に開催した。

- ・期 日 令和元年10月26日（土）
- ・開催地 糸魚川市
- ・会 場 活性化大会 糸魚川市民会館
情報交流会 ヒスイ王国館
- ・主 催 公益財団法人新潟県消防協会
新潟県女性消防団員活性化大会糸魚川大会実行委員会
- ・共 催 糸魚川市、新潟県消防協会上越地区支会
- ・後 援 新潟県
- ・参加者 県内女性消防団員（186人）を含む消防関係者296人
- ・行事内容 全国女性消防操法大会出場挨拶（南魚沼市）
活動事例発表（新潟市消防団・長岡市消防団）
講演
消防庁消防団等充実強化アドバイザー 小澤浩子氏
（東京都赤羽消防団副団長）
活動事例展示

4 地域防災力向上シンポジウム in 新潟 2019

中越大震災から15年、大震災からの復旧・復興に学ぶこれからの地域防災と題して、消防庁、新潟県、魚沼市及び当協会主催で開催した。

- ・期 日 令和元年12月8日（日）
- ・場 所 魚沼市地域振興センター
- ・参加者 県内消防団関係者、自主防災組織関係者（350名）
鈴木副会長、事務局

5 防火啓発・消防団加入促進事業

地区支会又は消防団が実施する防火、防災の啓発を目的とする事業及び消防団員の加入促進を目的とする事業に対し助成費を支給した。

| <支会名> | <事業内容> | <交付額> |
|-------|---------------------|-------------|
| 新 潟 | 入団促進・防火啓発グッズ作成・配布 | 268,900 円 |
| 長 岡 | 入団促進グッズ作成・配布 | 216,000 円 |
| 三市北蒲原 | 防火啓発・消防団 PR 物品購入 | 164,900 円 |
| 五泉・東蒲 | AED トレーナー・リトルアン購入 | 114,070 円 |
| 県 央 | 入団促進・防火啓発グッズの作成・配布 | 165,598 円 |
| 北魚沼 | 入団促進・防火啓発用物品購入 | 101,888 円 |
| 南魚沼 | 入団促進グッズ作成・配布 | 142,516 円 |
| 十日町 | 消防団 PR 用冊子作成・配布 | 138,900 円 |
| 柏崎刈羽 | 消防・救急フェア開催の消防 PR 経費 | 119,500 円 |
| 岩 船 | 入団促進・防火啓発チラシ作成・配布 | 153,800 円 |
| 上 越 | 防火啓発・消防団 PR 物品購入・配布 | 256,400 円 |
| 佐 渡 | 消防ふれあい広場開催の消防 PR 経費 | 124,056 円 |
| 合 計 | | 1,966,528 円 |

6 講習助成事業

消防団員の知識技能の向上を図ることを目的に、県消防協会講習助成実施要綱に基づき、講習を実施した支会に対し助成費を支給した。

| <支会名> | <規定講習> | <一般講習> | <合 計> |
|-------|----------|-----------|-----------|
| 新 潟 | 73,600 円 | 262,800 円 | 336,400 円 |
| 長 岡 | 55,600 円 | 100,800 円 | 156,400 円 |
| 三市北蒲原 | 35,100 円 | 57,600 円 | 92,700 円 |
| 五泉・東蒲 | 16,400 円 | 20,300 円 | 36,700 円 |
| 県 央 | 36,000 円 | 67,500 円 | 103,500 円 |
| 北魚沼 | 18,900 円 | 24,100 円 | 43,000 円 |
| 南魚沼 | 27,800 円 | 27,800 円 | 55,600 円 |
| 十日町 | 25,500 円 | 23,900 円 | 49,400 円 |

| | | | |
|------|-----------|-----------|-------------|
| 柏崎刈羽 | 19,600 円 | 34,600 円 | 54,200 円 |
| 岩 船 | 31,000 円 | 26,700 円 | 57,700 円 |
| 上 越 | 69,000 円 | 97,900 円 | 166,900 円 |
| 佐 渡 | 20,900 円 | 21,000 円 | 41,900 円 |
| 計 | 429,400 円 | 765,000 円 | 1,194,400 円 |

7 消防互助事業

(30 消防団 37,013 人、19 消防本部 3,323 人、計 40,336 人加入)

(1) 感謝状の贈呈

5 年以上 10 年未満勤続して退職された会員 289 名に対し感謝状を贈呈した。

(2) 表彰状並びに退職記念品の贈呈

10 年以上 15 年未満勤続して退職された会員 400 名に対し表彰状及び記念品を贈呈した。

(3) 弔慰金、見舞金の給付

ア 弔慰金の給付

公務外で死亡した会員 41 名に対し弔慰金を支給した。

41 件 2,050,000 円

(公務外 1 人当たり 50,000 円)

イ 災害見舞金の給付

住家の全焼及び半焼の罹災会員に対し見舞金を支給した。

3 件 150,000 円

(全焼 50,000 円×3 件)

8 災害支援事業

令和元年台風 19 号及び前線による大雨により甚大な被害が生じた県の災害復旧支援のため、各県の消防協会に対して支援金を交付した。

(交付先・交付総額)

岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県
神奈川県及び長野県の 9 県 450,000 円

第3 日本消防協会関係事業

1 日本消防協会が実施する事業の業務を行った。

(1) 福祉共済事業

(30 消防団 36,685 人、1 消防本部 151 人、県協会 3 人、計 36,839 人加入)

消防団員・職員等が死亡、障害・入院等となった場合の生活を守るため福祉共済金を給付した。

・遺族援護金： 28 件 27,729,000 円

・生活援護金： 1 件 1,000,000 円

・障害見舞金： 6 件 1,980,000 円

・入院見舞金： 118 件 4,864,500 円

(うち公務によるもの 1 件 15,000 円)

合計 153 件 35,573,500 円

(2) 火災共済事業 (6 消防団 10,221 人加入)

ア 火災等の罹災を受けた消防団員・職員等に対し火災共済金を給付した。

・火災共済金 1 件 750,000 円

イ 防火防災に関する作文コンクール

・応募なし

ウ 防火ポスター

・応募総数 2 点

(3) 消防個人年金事業

消防団員、消防職員等の老後の生活を支えるための給付事業

・令和 2 年 1 月 1 日現在 加入者 572 人(うち年金受給者数 366 人)

(4) 婦人消防隊員等福祉共済事業 (2 防火クラブ加入 40 人)

・福祉共済金の交付 2 件 50,400 円

(5) 健康増進事業

消防団員等の健康増進及び公務による事故防止に資する事業に対する助成

| <支会名> | <購入物品> | <助成額> |
|-------|-------------------------------|-----------|
| 新 潟 | イージーアップテント、ミストキット、工場扇、他 | 335,000 円 |
| 長 岡 | プロジェクター、スクリーン等一式 | 260,000 円 |
| 三市北蒲原 | 活動服、ゴム長靴、ケブラー手袋 | 176,000 円 |
| 五泉・東蒲 | ワイヤレスマイク・スピーカーセット、卓上マイクスタンド、他 | 98,000 円 |
| 県 央 | 小型メガホン(サイレン音付)、イージーアップテント、他 | 179,864 円 |
| 北魚沼 | リヤカー | 108,000 円 |
| 南魚沼 | 巻き尺、ストップウォッチ | 146,894 円 |

| | | |
|------------|--|--------------------|
| 十日町 | イーザーアップテント、拡声器スタンド | 136,000 円 |
| 柏崎刈羽 | 組立式リヤカー | 116,640 円 |
| 岩 船 | イーザーアップテント | 159,500 円 |
| 上 越 | エハ [®] ニュークイックテント、テントウェイト一式、他 | 316,000 円 |
| 佐 渡 | 防塵マスク | 116,000 円 |
| <u>合 計</u> | | <u>2,147,898 円</u> |

(6) 女性消防団員制服交付事業

・ 交付消防団

阿賀野市 1 着、三条市 1 着、津南町 1 着、村上市 5 着

合 計 8 着

(7) 消防育英事業

消防殉職者等の子弟への奨学金の支給

1 名 468,000 円

(8) 防災車両交付事業

消防団の防災活動のための消防車両の交付

・ 令和元年 9 月 18 日 (水)

南魚沼市消防団 防災活動車 (ワンボックス型)

・ 令和 2 年 1 月 21 日 (火)

村上市消防団 消防団防災学習・災害活動車両

(9) 全国消防団応援の店登録事業

消防団員の福利厚生に協力する店舗の登録を行った。

・ 県内 27 市町村 418 店舗 (令和 2 年 3 月 31 日現在)

2 日本消防協会が実施する消防行事に参加した。

(1) 日本消防協会理事会・評議員会

・ 期 日 令和元年 6 月 14 日 (金)

・ 場 所 日本消防会館

・ 出席者 藤田会長、中山副会長、小川副会長、事務局

(2) 第 38 回全国消防殉職者慰霊祭

・ 期 日 令和元年 9 月 12 日 (木)

・ 場 所 日本消防会館 (ニッショーホール)

・ 参列者 遺族 6 名、藤田会長、事務局

(3) 第24回全国女性消防防操法大会

- ・期 日 令和元年11月13日(水)
- ・会 場 横浜市 横浜赤レンガ倉庫イベント広場
- ・出場隊 南魚沼市女性消防隊
- ・出席者 藤田会長、事務局

(4) 第25回全国女性消防団員活性化青森大会

- ・期 日 令和元年9月19日(木)～20日(金)
- ・会 場 青森市 新青森県総合運動公園マエダアリーナ
- ・参加者 新潟市消防団、五泉市消防団、阿賀町消防団 計18名
藤田会長、事務局

(5) 第46回消防団幹部特別研修

- ・期 日 令和2年1月21日(火)～24日(金)
- ・場 所 日本消防会館
- ・受講者 南魚沼市消防団 井団長

(6) 第19回消防団幹部候補中央特別研修

ア 男性の部(4人)

- ・期 日 令和2年2月5日(水)～2月7日(金)
- ・場 所 日本消防会館
- ・受講者 新潟市消防団員、長岡市消防団員、三条市消防団員
妙高市消防団員

イ 女性の部(2人)

- ・期 日 令和2年2月19日(水)～21日(金)
- ・場 所 日本消防会館
- ・受講者 妙高市消防団員

(7) 都道府県事務局長会議

- ・期 日 令和2年2月25日(火)
- ・場 所 日本消防会館
- ・出席者 伊藤事務局長、久保主任

(8) 日本消防協会評議員会

- ・期 日 令和2年3月3日(火)
- ・場 所 日本消防会館・ニッショーホール
- ・出席者 藤田会長、小川副会長、鈴木副会長、事務局

第4 東北地区各県協会との情報交換

1 東北地区消防連絡協議会

東北6県及び新潟県の消防関係者の連絡を密にし、当面する諸問題について、研究討議を行った。

- ・期 日 令和元年7月18日（木）
- ・会 場 山形市 山形グランドホテル
- ・出席者 藤田会長、中山副会長、小川副会長、鈴木副会長
事務局

2 東北地区消防協会事務局会議

東北6県及び新潟県の事務局担当者が消防協会の抱える諸問題について、情報交換を行った。

- ・期 日 令和2年1月29日（水）
- ・会 場 仙台市 リッチモンドホテル仙台
- ・出席者 伊藤事務局長、久保主任

3 北海道・東北地区消防協会実務担当者会議

北海道、東北6県及び新潟県並びに日本消防協会の実務担当者で日消事業に係る情報交換を行った。

- ・期 日 令和元年7月4日（木）
- ・場 所 新潟市 新潟東映ホテル
- ・出席者 伊藤事務局長、久保主任